



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



2022年 4月27日

企業・団体名 竹田運輸倉庫株式会社

代表者名 代表取締役 竹田 正和

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和3年7月12日（宣言日）～令和4年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p><b>【目標】</b> エネルギー消費の節減に関わるエコドライブと資源の再利用に努める。</p> <p><b>【実施状況】</b> ・エコドライブ：年間燃費実績は昨年度対比で1.1%改善した。 ・「ISO14001:2015」の2022年02月更新時にSDGs対応で申請認定済。 ・「グリーン経営」の更新申請は2022年08月に予定。 ・資源の再利用：2005年から紙媒体のIT化に取り組んでいる中、裏紙の再利用は現時点も継続している。 シュレッダーで処分しなければならない印刷は使用済コピー用紙裏部分をインクジェットプリンターで提出前チェック（紙媒体で申請を要する場合等）用として再利用。裏紙の在庫は月間通して無駄なく消化。よって、裏紙の発生から消化は循環した再利用の仕組みが確立されている。</p>
2	<p><b>【目標】</b> 「健康と安全」の認定継続とデジタル化を応用した作業負担軽減及び生産性向上から社員が長く働きやすい環境づくりに努める。</p> <p><b>【実施状況】</b> ・2022年03月09日に『健康経営優良法人2022』更新認定。 ・2022年01月26日に優秀安全運転事業所（金賞）を受賞。 ・「DX認定事業者」とマンパワーに頼らない『簡単・持続可能』かつ『ヒューマンエラー、時間、労力、費用』を最小化したデジタル化の仕組み作りは、次の通り。 ①セキュア送信を活用した請求書送付業務実施中。→日本郵便の普通郵便翌日配達サービス廃止、エネルギー最小化（封筒代・封入作業・切手が不要） ②電子契約書（製本作業・封筒代・封入作業が不要）を採択、実施中。 ③『LINEWORKS（企業向けのクラウド型ビジネスチャットツール）』を活用し、社内情報共有化の仕組みを確立。 ④月次安全・衛生会議では『e-learning（東京海上ディーアール株式会社）』等を活用し、楽しく・能動的・継続性のある活動実施中。</p>
3	<p><b>【目標】</b> 「下水道管路」等、強靱なインフラ整備と住み続けられるまちづくりを持続可能にする役割をする為、資格の向上に努める。法規制を順守した大気の水質と廃棄物の管理に努める。</p> <p><b>【実施状況】</b> ・2021年10月29日に有資格者の等級（下水道管路管理主任技師）が上がり、1名増加した。 2022年度下水道関連の資格試験 3名申込済。 ・「グリーン経営」の更新申請は2022年08月に予定。 ・「ISO14001:2015」の2022年02月更新時にSDGs対応で申請認定済。</p>

※宣言日から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。